

2013年10月

特定非営利活動法人

日本胸部外科学会，名誉会員，特別会員，評議員の皆様へ

日本胸部外科学会理事長 坂田 隆造

会誌編集委員会委員長 大北 裕

GTCS (General Thoracic and Cardiovascular Surgery)

送本中止についてのアンケート

先日、GTCS 送本中止についてのアンケートを 7891 名の会員各位にお願いし、web base では 702 名 (8.9%) の御回答を頂き、不要 607 名 (86.5%)、必要 95 名 (13.5%)、Fax base では 10.3% 回答、不要 691 名 (84.7%)、必要 125 名 (15.3%)、との結果でありました。日本胸部外科学会では事の重要性を鑑み、再度、皆様のご意見を頂戴いたしたく、今回は名誉会員、特別会員、評議員の皆様をお願い申し上げます。

2012年4月から GTCS も オンラインジャーナルが活用いただけるようになりました。このことを受けて、本理事会では、従来から各会員のもとへ郵送していました GTCS の送本中止を検討しています。その理由は

1. オンラインジャーナルが浸透してきたこと
2. オンラインジャーナル (on-line first) で論文採用から掲載まで 平均 15 日 (従来は採用から印刷体掲載まで 300 日) に短縮されたこと
3. オンラインジャーナルでの カラー掲載料は無料で、印刷体では カラー1 枚について ¥152,000 必要です。
4. 学会の経済負担が減少すること

印刷部数	8400 部(現在) 制作費用	¥26,736,000	送料 約	¥10,000,000
	600 部	¥18,873,600		¥1,000,000
	0 部	¥16,512,000		¥0

印刷費 (8400 部で ¥9,648,000) 以外に

英文校閲費：英文の文法上の修正とスタイルの統一作業	¥5,544,000
組版費：レイアウト作業、電子版データタグ付け作業	¥6,552,000
編集制作費：編集および制作作業の費用	¥4,992,000 (計 ¥17,088,000) が必要

です。 (金額は税抜)

5. 資源節約

* JATS news は今まで通り全員に送本し、不要を申し出られた方のみ、GTCS 送本を停止する方向で検討しています。

* 先の会員アンケートにおいて、「年会費減額」についてのご意見を頂きましたが、本会の様な非営利団体にとって会費収入は組織維持に充てる基本的な収入となります。また近年は収入を伴わない事業が増加しつつあり、その場合にも会費収入を活用することになります。更に年度によってはマイナスとなる経常収支を長期的に安定させる役目を会費収入は担っています。以上の観点から現行会費を維持していきたいと考えています。